

人口減少社会に対応する行政運営のあり方研究会 「電算システムの共同化」作業部会 状況報告

1 経緯

2013/11/26(火) 第1回「電算システムの共同化」作業部会開催

- －研究会の概要
- －一部会長選出(秋田県情報企画課 寺尾 IT 改革推進監)
- －秋田県12町村の電算システム共同化取組(町村会説明)

2014/ 2/12(水) 第 2 回「電算システムの共同化」作業部会開催

- －秋田県 12 町村の電算システムの共同化の取組(コンソシアム説明)
- －今後の進め方について。

2014/ 3/27(木) 第 3 回「電算システムの共同化」作業部会 (予定)

2 状況報告

(1) 秋田県内の 13 市・1 町村会の電算化の簡易状況調査実施

- －町村会の経験事例報告をいただき全員で勉強。
- －ベンダー別、システムバージョン、業務別の調査を行った。
- －共同利用の可能性は高いことが判明したが個別事情を確認する必要性あり。

(2) マイナンバー制とクラウド化同時導入の可能性(総務省の推奨)の検討

- －スケジュール的に非常に困難であるとの意見が多かった。
- －マイナンバー制の関連システム開発コストが不透明(通信コストは運営費で今回の補助外。)

(3) 第3回作業部会開催予定。(3/27(木))

- －共同化の可能性の高い複数の市のグループに絞り込んでの詳細検討継続提案予定。
- －マイナンバー制に関する新規提案予定。
- －今後の Action Plan の合意形成予定。